

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D - 15 - 2 - 13
要綱上の事業名称	(35)地域振興・産業誘致に向けた調査事業
細要素事業名	地域基幹産業活性化支援調査事業
<p>釜石市と岩手大学の連携により、魚食普及活動の掘り起こし、再構築を切り口とした調査事業を実施するものである。漁業生産現場の再興、活性化を図り、釜石市が復興計画に掲げる「魚のまち」としての復興と水産業の6次産業化、当市の基幹産業である水産業の振興による地域経済の活性化、また震災後に当市に拠点を置く岩手大学(岩手大学三陸水産研究センター)との連携を通じた産学官連携を標榜していく上でのモデルプランを検証する。</p> <p>津波復興拠点整備事業(釜石東部地区)において、生産基盤である漁業地域の再興が果たす産業振興への役割、産地としての責務を提言としてまとめることを目的に、『(35)地域振興・産業誘致に向けた調査事業』として本業務を実施し、震災を契機とした当該事業の成果を「復興の産物」として、今後の釜石市の水産振興を切り口とした地域の産業振興へ反映させていくことを指針とする。</p> <p>■業務内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実態調査 <ul style="list-style-type: none"> 震災後の市内漁協、女性部活動などを対象としたヒアリング調査、意見交換会 2 先進事例調査 (マーケティング調査、プロモーション活動) <ul style="list-style-type: none"> ・魚食普及活動、生産基盤を利した水産業の6次産業化に取り組む先進事例の視察、調査 ・産地間交流による販路開拓検証 3 水産資源調査 <ul style="list-style-type: none"> ・釜石産水産物を用いた活用策(特産品化、付加価値向上、加工技術)の検討 ・「釜石らしさ」、「釜石独自の水産物」へのアプローチ 4 モデル検証 (実証試験) <ul style="list-style-type: none"> ・加工、流通、出荷する前段階の生産機能の役割 ・水産業の6次産業化に向けた機能の整理、検証 ・復興に向けた「釜石モデル」の構築 <p>■委託費 (事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域基幹産業活性化支援調査事業・一式 4,800千円 <p>■事業期間(予定)</p> <p>平成25年8月1日～平成26年3月25日</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 10																				
要綱上の 事業名称	(1)市街地整備コーディネート事業																				
細要素事業名	復興事業用地買収補助業務委託																				
<p>■業務内容 防災集団移転促進事業などの復興事業の推進について、用地確保の加速化により事業全体の進捗を図るため、『(4)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業』として、被災した地区を3ブロックに分けて用地交渉の補助業務をコンサルタントに委託実施するもの。 (委託内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 関係調書の作成 2 地権者との日程調整 3 交渉（説明） 4 交渉記録作成 5 契約関係書類の作成 6 契約締結への同行 7 補償調査 <p>■委託費（事業費）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地買収補助業務委託一式 538,500千円（25年度） <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>北ブロック</td><td>180,000千円</td></tr> <tr><td>中央ブロック</td><td>220,500千円</td></tr> <tr><td>南ブロック</td><td>138,000千円</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td></td><td>538,500千円</td></tr> </table> ・用地買収補助業務委託一式 262,500千円（26年度） <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>北ブロック</td><td>96,000千円</td></tr> <tr><td>中央ブロック</td><td>94,500千円</td></tr> <tr><td>南ブロック</td><td>72,000千円</td></tr> <tr><td colspan="2"><hr/></td></tr> <tr><td></td><td>262,500千円</td></tr> </table> 		北ブロック	180,000千円	中央ブロック	220,500千円	南ブロック	138,000千円	<hr/>			538,500千円	北ブロック	96,000千円	中央ブロック	94,500千円	南ブロック	72,000千円	<hr/>			262,500千円
北ブロック	180,000千円																				
中央ブロック	220,500千円																				
南ブロック	138,000千円																				
<hr/>																					
	538,500千円																				
北ブロック	96,000千円																				
中央ブロック	94,500千円																				
南ブロック	72,000千円																				
<hr/>																					
	262,500千円																				

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。